

100-2	部下のメンタルヘルス・ケア (基礎編)
2 時間	
対象	部下を持つ管理職、人事・総務担当者、職場の健康管理スタッフ、労働組合役員
効果	メンタルヘルス対策のゴールは、管理職層によるラインケア実践の定着化です。この研修は定着化への入り口に相当し、コンプライアンス、リスクマネジメントおよび生産性維持向上の観点からのラインケアの基本および具体的実践的な知識・スキルが身につきます。
<p>■学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者の責任と役割を理解し、組織のリスクマネジメントとしてのメンタルヘルスケアを適切に実践できるようになる ・ 傾聴のスキルを習得して、部下との信頼関係を築き、能力開発やモチベーションアップに活かせるようになる ・ メンタルヘルス症状の早期発見のポイントを理解し、適切な対処法が実践できるようになる ・ 専門機関を有効に活用するためのプロセスが実行できるようになる <p>■研修の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事上のストレスとこころの病気の理解 2. 管理者の責任とは <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全配慮義務について 3. マネジメント・コンサルテーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 部下との対話の仕方 4. 部下とのコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> 演習 ・ 傾聴 5. ラインケアにつなげる為に <ul style="list-style-type: none"> 演習 ・ ラインケア 6. メンタルヘルス対応のまとめ 7. Q & A 	
<p>受講者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> * ラインケア、及びストレス緩衝要因としての管理職の関わり方が理解できた * 安全配慮義務不履行のリスクについて判例を用いていたのでわかりやすかった * 傾聴は部下の育成や指導にも活かせることがわかった 	